

政府は13日、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で4月に入社予定の学生の内定取り消しを防ぐため、経済界に「最大限の経営努力」を要請した。就職活動中の学生には、エントリーシートの提出期限の延長やインターネットを活用した説明会・選考の実施などで配慮を求めた。感染拡大防止の観点から、企業説明会の中止が相次いでいることが背景にある。

衛藤晟一・一億総活躍相は13日の閣議後会見で「学生がこれまでと異なる就職活動を強いられるのは事実。不安を覚えるのも無理はない」と指摘。「企業には特段の配慮をお願いしたい」と述べ、要請のため強制力はないものの、経済界に

内定取り消し回避要請

政府「最大限の経営努力を」

3/14 読



合同会社説明会の会場に向かう就職活動の学生ら（東京都港区）

理解を求めた。厚生労働省によると、政府は就職を控えた大学生が企業から内定を取り消されたケースを1件把握している。今後、感染症の影響が大きい観光業などを中心に、内定取り消しを検討する企業が相次ぐおそれがある。

| 政府による要請のポイント | |
|---|--|
| 就職活動中の学生向け | |
| 学生が説明会に出席できなくても、採用に影響を与えないとの情報発信 | インターネットなど多様な通信手段を使った代替的な企業説明会や面接・試験の実施 |
| エントリーシートの提出期限の延長検討 | |
| 秋採用や通年採用の拡大による募集機会の提供 | |
| 内定者向け | |
| 採用内定取り消し防止のため、最大限の経営努力 | |
| 内定取り消し・入社延期の場合、就職先の確保や対象者からの補償要求に誠意を持って対応すること | |

政府は取り消しを防ぐための最大限の努力に加え、やむを得ず内定を取り消したり、入社時期を遅らせたりする場合には、対象者の就職先の確保や補償の要求に誠意を持って対応することを求めた。

現在の大学3年生に対しては採用面接の解禁を6月、内定を10月とする基本ルールは維持する。説明会の開催中止などで学生が十分な情報収集できない恐れが強まっているためエントリーシートの提出期限延長や積極的なウェブ説明会の開催で補つことを求めた。